

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	900	施策	その他
管理事業	車両管理事業	所管部局	総務部

1	所管室課	総務室	事業名	市有車両管理事業
事業概要				
車両運行、車両整備				
活動実績				
各室課の要望に応じて、円滑な業務遂行のために運転手付き公用車等の配車や共用軽自動車、共用バイクの貸し出し業務を効率的に行い、安全で整備された車両の提供を行った。		年度	令和2年度	評価の視点
運転手付き公用車等稼働回数 1,961回 共用軽自動車稼働回数 6,158回 共用バイク稼働回数 565回 自損事故・加害事故処理件数 16件 継続検査・法定点検・一般修理(バイク修理含む)件数 79件		決算額(千円)	34,954	
		一般財源の比率(%)	99.9	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		公用車利用については、各室課の要望に応え運転手付き公用車の運行や共用軽自動車、共用バイクの貸し出し業務を行っており、今後も継続して事業を行う必要がある。また、公用車の更新時には、最新基準の低燃費・低排出ガスの環境に優しい車両に順次更新して燃料費の削減を行い、事故防止を目的として安全装置付きの自動ブレーキ等を搭載した車両の順次導入を行う。更新については、メンテナンス付リース車両に順次更新して継続検査や法定点検等の見積り合せなど車両整備業務の効率化を行う。		継続
				引き続き、効果的な運用を行えるように努める。

2	所管室課	総務室	事業名	車両利用事業
事業概要				
タクシー利用、バス利用				
活動実績				
各室課の要望に応じて、円滑な業務遂行のためにタクシー利用、バス利用を実施した。		年度	令和2年度	評価の視点
タクシー利用回数 244回 バス利用回数 16回		決算額(千円)	1,369	
		一般財源の比率(%)	100.0	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		タクシー利用については、必要に応じて運転手付き公用車の代替手段として効率的に運用を行い、各室課の円滑な業務遂行をにサポートをしており、今後も移動手段の一つとして利用継続することが必要である。 バス利用については、各室課からの利用希望があり、業務遂行のためにバス利用が必要である。一方で、バスの老朽化が課題となっており、更新時期を踏まえ、今後のバス利用の在り方の検討が必要である。		継続
				引き続き、効果的な運用を行えるように努める。

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)		
		一般財源の比率(%)		※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名